

令和6年度 各部会報告

資料 1

生活衛生部会

令和7年1月22日（水） 多摩府中保健所 講堂（ハイブリッド開催）

議事

（1）薬事衛生対策

- ・薬局等での医薬品管理、対面での服薬指導、オンライン服薬指導等の適正実施に向けた監視指導実施
- ・偽造医薬品防止も含めた監視指導や品質・安全性確保のための収去検査を実施し、全て規格適合を確認
- ・かかりつけ薬剤師・薬局の育成に向けたオンデマンドの薬事講習会を実施し、病院薬剤師と薬局薬剤師の連携で重要なトレーシングレポートの適正な運用について啓発
- ・薬局における継続的服薬指導の適正な実施について調査を実施
- ・社会問題化しているオーバードーズについて薬局監視指導を実施し、都民向けに広報誌への掲載も実施

（2）環境衛生対策

- ・プール衛生管理講習会を集合で実施し、衛生管理のポイントを解説
- ・レジオネラ症対策（立入検査等指導状況、社会福祉施設等への自主管理支援、オンライン講習会）を報告
- ・環境衛生関係施設、特定建築物の監視指導状況、水道行政、多摩地区の保健所合同でビル衛生管理講習会実施

（3）食品衛生対策

- ・令和6年の都内及び管内で発生した食中毒事件の概要、保健所実施の監視指導、自主管理、普及啓発を説明
- ・令和3年6月の改正食品衛生法の完全施行によるHACCPの導入・支援としての監視・実地検査等での支援、HACCP相談会（令和5年度：20回）開催等の取組を説明
- ・食品事業者を対象とした食品衛生実務講習会について、当所としては初めてハイブリッド方式で実施

（4）保健栄養対策

- ・地域における食生活改善普及事業推進として「北多摩南部圏域栄養・食生活ネットワーク会議」開催
- ・令和6年10月開始の「からだ気くばりメニュー店」整備、普及促進状況を報告
- ・地域活動栄養士等の人材育成支援、栄養表示等普及促進事業、特定給食施設指導、国民健康・栄養調査等説明

（5）北多摩南部地域保健医療推進プラン進行管理

- ・今年度からプランに基づく取組を開始、今後における本協議会・部会での進行管理方法を説明
- ・令和8年度には中間評価、令和11年度には最終評価を実施予定

令和6年度 各部会報告

地域医療システム化推進部会

令和7年2月3日（月） オンライン開催

議事

- (1) 医療連携推進事業
 - ・糖尿病医療連携推進事業及び脳卒中医療連携推進事業の取組実績について報告
- (2) 医療安全支援対策事業
 - ・患者の声相談窓口の相談実績および相談内容について報告
 - ・患者相談窓口担当者連絡会、医療安全推進担当者連絡会、院内感染対策担当者連絡会の開催、及び、研修会、講演会の開催について報告。3月には、保健所として初めてACPをテーマとした講演会を開催予定
 - ・有床診療所の立入検査の実施状況について報告
- (3) 口腔保健分科会報告
 - ・歯科保健に関わる圏域の現状報告
 - ・令和6年3月改正の東京都歯科保健推進計画「いい歯東京」説明
 - ・災害時歯科保健対策等口腔保健分科会の議事内容について報告
- (4) 北多摩南部地域保健医療推進プラン進行管理
 - ・今年度からプランに基づく取組を開始、今後本協議会・部会での進行管理方法を説明
 - ・令和8年度には中間評価、令和11年度には最終評価を実施予定

令和6年度 各部会報告

保健福祉部会

令和7年2月20日（金） 多摩府中保健所 講堂（ハイブリッド開催）

議事

（1）難病対策

北多摩南部保健医療圏難病対策協議会（令和6年12月26日開催）報告

「難病患者の意思決定支援における関係機関連携」をテーマに保健所から患者支援の取組について、事例を交えながら意思決定支援の経過や取組効果を報告、その後の意見交換で「チーム連携で行う自己決定支援」の重要性を確認

（2）精神保健対策（令和6年度課題別地域保健医療推進プラン）

- ・令和6年度及び7年度、ひきこもりの方がその個別性に合わせ、その人らしい生活ができるように、官民の枠を超えた支援機関の連携ネットワーク構築を推進する取組を実施
- ・令和6年度：武蔵野市と連携し、ネットワーク会議開催、支援機関等への実態調査、事例収集を実施
- ・令和7年度：連携ツール作成、圏域での展開・成果共有、各市の実情に合わせたネットワーク構築を推進

（3）感染症対策（令和6年度課題別地域保健医療推進プラン）

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大時の経験を踏まえ、高齢者福祉施設の感染対応力の底上げ及び感染管理認定看護師を始めとする地域の資源と施設との地域連携の推進を図る取組を令和5年度及び6年度に実施
- ・令和5年度：特別養護老人ホームを対象にモデルに研修会開催、チェックリスト作成
- ・令和6年度：事例集「隣の施設の感染対策アイデア帳」の作成、圏域全体への周知のための講演会開催

（4）自殺対策

- ・国・都の取組、全国・都・圏域の自殺の状況
- ・管内各市の自殺対策担当者連絡会を開催、若者の未遂者支援対策をテーマに意見交換を実施

（5）地域・職域連携（地域・職域連携推進協議会）

- ・管内各市及び保健所の取組を説明
- ・労働基準監督署の「全国労働衛生週間説明会」でメンタルヘルスに関わる講話実施、商工会ニュースへの記事掲載

（6）北多摩南部地域保健医療推進プラン進行管理

- ・今年度からプランに基づく取組を開始、今後本協議会・部会での進行管理方法を説明
- ・令和8年度には中間評価、令和11年度には最終評価を実施

令和6年度 各部会報告

3 部会 議題に対する意見等

生活衛生 部会	<p>(1) 薬事衛生対策 薬事講習会のオンライン配信は非常に有用</p> <p>(2) 食品衛生対策 災害時の避難所等での炊き出しでの食中毒対策はあるのか。 (保健所) 所内でも災害時の対応については議論を重ねている。普及啓発資材としては避難所ですぐに使える食中毒予防ブックを提供する等の支援していきたい。都においても、食の安全都民フォーラムの中で「こんなときどうする？食と防災」をテーマにシンポジウムを実施している。また、食中毒と感染症は関連が大きいので他の分野の職員とも協働し、それぞれの専門の立場から助言や支援を行っていきたい。</p>
保健福祉 部会	<p>(1) 難病対策について 神経難病についての意思決定支援というのは非常に重要な課題。引き続き検討してもらいたい。</p> <p>(2) 精神保健対策について 市・関係機関等の連携に取り組んでいるところだが、今回のように一堂に会して考えるという機会は重要</p> <p>(3) 感染症対策について 感染症の基礎知識、防止対策等の研修を専門性の高い保健所と連携して実施していきたい。</p> <p>(4) 自殺対策について 若者の自殺未遂対策について、子供の居場所や相談窓口も非常に重要だが、子供教育が重要。学校教育に盛り込まれると良い。</p>
地域医療 システム 化推進部 会	<p>口腔保健分科会報告について</p> <p>(1) 災害時歯科保健活動マニュアルの策定に向けて協力していきたい。災害時の備品・備蓄も大切</p> <p>(2) 歯周病の重症化予防は血糖のコントロールの改善につながる。周知が必要</p> <p>(3) 超高齢社会の中、高齢者の内因性の肺炎をいかに予防するかが大事。QOL維持にもつながる。 そのための食支援、摂食嚥下機能支援を多職種連携で取り組むことが重要</p>

令和6年度 各部会報告

3 部会共通

- 報告事項
- (1) 健康危機管理対策
昨年度策定の健康危機対処計画（感染症編）に規定の新興感染症発生時対応のための実践型訓練等の協議のため、今年度、健康危機管理対策協議会の部会である推進部会を設置
部会で実践型訓練の企画検討を行い、11月に実施した多摩総合医療センター及び小児総合医療センターとの合同訓練について報告
 - (2) 災害対策
今年度、災害対策に係るPTを所内に設置し、所内体制の強化及び市町村支援の充実に向け検討・実施
所内体制の強化として、保健所職員としての意識強化のための研修や勤務時間外を想定した参集・対策本部立ち上げ訓練を実施
市町村支援の充実にして、各市の現状・課題の把握のためのヒアリングを実施し、また市職員向けの災害対策研修を実施

- 意見等
- (1) 健康危機管理対策について
封じ込め後の蔓延期では病床確保などの情報共有が重要。そうした訓練も平時から行う必要性を感じた。
訓練について、圏域各市で輪番制で実施することが望ましいのではないかと。
 - (2) 災害対策について
発生から72時間後の避難所における多職種による巡回診療など、保健所主導での訓練・検討が進むと良い。
能登半島地震の事例を見ても、発災後2, 3週間後の感染予防・フレイル予防等の対策を練る必要がある。
72時間後の地域BCPとしての計画が非常に大切。保健所にも力を入れていただきたい。
厚生労働省がDICT(災害時感染制御支援チーム)を設置した。また、日本感染症医薬品協会等でも専門の方を公益性の高い訓練やセミナー等に講師を派遣要請できると聞いている。今後の訓練等での活用を検討してはどうか。